

●●● 地域審議会の開催状況をお知らせします ●●●

● 今月は神石地区地域審議会です

神石地区地域審議会は、自治振興会長9名および、商工業、農業、女性の各分野の識見者3名で構成されています。

毎月1回のペースで開催される審議会では、主にふるさとふれあい事業の申請案件についての審議が行われますが、この他にも、神石地区の地域づくり、ひいては本町のまちづくりを住民主体で進めていくための手法について、議論を重ねています。

具体的には、12名の委員が中心となり、地域の活性化のための様々な企画・実施に取り組む主体づくりとして「神石地区地域づくり研究協議会」の設立・拡大を促してきました。

また、「町内の他地区をもっと知ろう」ということで、先月3日には今年1回目の視察研修を行いました。

午前中、油木のシルトピアカレッジで新田図書館長の、また特別養護老人ホームシルトピアで、高柴施設長のお話および館内の案内を受けました。その後、豊松へ移動し、紙ヒコーキタワーの見学、役場豊松支所で支所長との懇談を行いました。

午後は豊松プラザ21で昼食を取った後、トマト団地、ピレッジ仁吾川、魚切の滝および幸運仏の見学を行いました。

大変、忙しい行程でしたが、当地を初めて訪れた委員も多く、実りある研修となりました。あらためて、私たちのまち、神石高原町の資源の豊かさを実感することができました。当日、対応してくださった関係者の方々に心より感謝を申し上げます。

私ども審議会委員一同、神石高原町ならびに神石地区のまちづくりを進めていく上での一助に



なる様、また同時に地域審議会の存在理由を明確にするためにもこれからも研鑽を重ねていきたいと考えています。

住民の皆様、また神石高原町を愛する全ての皆様におかれましても、当地域審議会に対して、ぜひとも忌憚のないご意見をお聞かせくださいます様、どうかよろしくお願いいたします。

(会長：水上 学)